

2023年12月28日

各位

【連名プレスリリース】

マネックスグループ、カナダの大手暗号資産運用会社 3iQ の株式の過半数を取得

有価証券や暗号資産のブローカー業および資産運用業をグローバルに運営する日本有数の金融事業グループであるマネックスグループ株式会社（以下、「マネックスグループ」）は、カナダにおける暗号資産運用のパイオニアである 3iQ Digital Holdings, Inc.（以下、「3iQ」）の株式の過半数を取得することといたしましたのでお知らせいたします。

3iQ はカナダのオンタリオ州でライセンスを取得し、北米で初めてビットコイン (BTC) とイーサリアム (ETH) の取引所上場ファンドを立ち上げた企業です。3iQ はその後、トロント証券取引所でビットコインとイーサリアムの ETF をいち早く導入することでマーケットリーダーとしての役割を確固たるものにし、また、世界で初めてイーサリアム ETF にステーキング機能を統合するなど、新境地を開拓し続けています。

3iQ は直近、革新的な 3iQ 投資プラットフォーム (QMAP) を通じて、業界初の包括的な暗号資産ファンド投資プラットフォームのローンチも発表しました。この先駆的なプラットフォームは、機関投資家と最先端の暗号資産のアルファ戦略をシームレスにつなぐ革命的なものです。QMAP は、世界中の機関投資家の複雑な要求を満たすために綿密に設計されており、機関投資家に対して安全性、透明性、効率性を提供します。

主要な暗号資産取引所が資産運用業に参入しているダイナミックな市場動向に対し、3iQ は再びそのトレンドの先端に立つことを考えています。3iQ は、顧客からの委託を受けて比類のない資産運用サービスを提供し、時代の最先端に行くことで、顧客の進化するニーズに応えていく予定です。これは単なるトレンドへの対応ではなく、暗号資産取引と暗号資産運用の関係を再構築する先見的な動きになります。

マネックスグループの清明祐子 CEO は次のように述べています。「マネックスグループの長期戦略は資産運用事業の強化です。3iQ をグループに迎えることで、今後成長が見込まれる世界中の機関投資家や暗号資産取引所の暗号資産運用ニーズを取り込み、高い成長を目指していきたいと思えます。」

3iQ の Frederick T. Pye 会長兼 CEO は次のように述べています。「マネックスグループの一員となることで、当社の成長を加速できることを大変うれしく思います。これは単なる成長のための提携ではなく、我々の夢を叶えるための提携です。我々は世界の投資家に対して革新的で透明性の高い暗号資産商品を提供したいと考えてきましたが、その使命もマネックスグループとならさらに推進して行けると思えます。また、マネックスグループの主要子会社であるコインチェックは 180 万人の顧客口座を持つ日本の暗号取引所ビジネスのトッププレーヤーです。3iQ の暗号資産関連商品の組成能力により、コインチェックは機関投資家を含む法人向けビジネスを強化できると信じています。」

マネックスグループに対しては、TD Cowen が財務アドバイザーを、Osler, Hoskin & Harcourt LLP が法務アドバイザーを務めました。また、売り手側では、Cinaport Capital Inc. が財務アドバイザーを、Wildeboer Dellelce LLP が法務アドバイザーを務めました。

以上

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、小森 電話 03-4323-8698